

ISSN 0568-921X

# ALBION

*New Series Number 67*  
*October 2021*

京 大 英 文 学 会

THE ENGLISH LITERARY SOCIETY  
KYOTO UNIVERSITY

# 目 次

## 論 文

- ブリティッシュネスからイングリッシュネスへ  
—— イングランドの田舎というホーム 1870-1914…………… 金子 幸男…… 1
- 1959年の原爆と1895年の離婚  
—— *The Time Machine* のマッチと H. G. Wells の理念と未練…… 小島 基洋…… 17
- “Floating wor(l)d” と小説的表象  
—— カズオ・イシグロ『浮世の画家』の キアロスクーロ 明暗法 …………… 合田 典世…… 28
- 第26回アルピオン賞について…………… 42

## 雑 録

- 令和三年度英語学英文学専修講義題目…………… 43
- 令和三年度アメリカ文学専修講義題目…………… 44
- 令和三年度大学院講義題目…………… 46
- 令和二年度英語学英文学専修卒業者論文題目…………… 47
- 令和二年度アメリカ文学専修卒業論文題目…………… 47
- 令和二年度大学院修士課程修了者論文題目…………… 47
- 令和二年度大学院談話会…………… 47
- 京大英文学会令和二年度大会…………… 48
- 令和二年度講演会…………… 48
- 前号目次…………… 49
- 令和二年度京大英文学会会計報告…………… 50

## 京大英文学会定款

- 第1条 本会は京大英文学会と称する。
- 第2条 本会は本部を京都大学文学研究科内に置く。
- 第3条 本会は英語学英米文学の研究とその普及を目的とする。
- 第4条 本会は上記の目的を達するため下記の事業を行う。
- 1 年次大会の開催。
  - 2 機関誌 *Albion* の発行。
  - 3 研究会、講演会、その他上記の目的を達するのに適した事業。
- 第5条 本会は京都大学文学部英語学英文学・アメリカ文学専修（及び旧制度による専攻）卒業生、同大学院文学研究科英語学英米文学専修（及び旧制度による専攻）修士課程在籍者・修了者、博士後期課程在籍者・単位修得者・研究指導認定退学者、ならびに同文学研究科英語学英米文学専修教官、その他評議員会において特に認めた者を会員とする。
- 第6条 本会に下記の役員を置く。
- |      |        |      |     |
|------|--------|------|-----|
| 会 長  | 1 名    |      |     |
| 評議員  | 約 15 名 | 運営委員 | 若干名 |
| 会計委員 | 1 名    | 監事   | 2 名 |
- 会長は本会を代表し、会務を統轄する。  
 評議員は本会に関する基本的事項を審議し決定する。  
 運営委員は会長を助けて、会務を計画し、実行する。  
 会計委員は会全般の会計をつかさどる。  
 監事は会計を監査する。
- 第7条 会員は会誌 *Albion* に論文または書評を投稿し、年次大会における研究発表を申込みことができる。
- 第8条 投稿及び研究発表申込は、会員の中から会長が委嘱した委員が審査し、採否を決定する。
- 第9条 本会の会費は別に定める。
- 内規（第6条付則）
1. 会長は、評議員会において選出し、総会において決定する。
  2. 評議員は、会長の委嘱による。任期は2年、但し重任を妨げない。
  3. 運営委員、会計委員及び監事は評議員会において選出の上、委嘱する。  
 （運営委員及び会計委員は容易に本部に参集し得る者が望ましい。）
- 本会の会費は、普通会費年額4,000円、特別会費同2,000円とする。  
 ただし、特別会費とは、学部卒業後満20年以上の会員中の有志が、普通会費に加えて負担するものをいう。

## 役 員

会 長 廣田 篤彦

評 議 員 櫻井正一郎 横山 茂雄 川崎 真人 浅若 裕彦 芦津かおり

三宅 弘晃 木島菜菜子 御輿 哲也 笹尾 純治 相田 洋明

竹村はるみ 黒宮 公彦 小島 基洋 森 慎一郎

運営委員 佐々木 徹 家入 葉子 廣田 篤彦 森 慎一郎 小林久美子

合田 典世

会計委員 小林久美子

監 事 丹羽 隆昭 鈴木 雅之

## ALBION

復 刊 第 67 号

令和3年11月1日印刷 令和3年11月13日発行

編 集 兼  
発 行 者

京 大 英 文 学 会

代 表 者

廣 田 篤 彦

印 刷 所

京都市南区吉祥院池ノ内町10  
明文舎印刷株式会社

発 行 所

京都大学文学研究科英米文学研究室内  
京 大 英 文 学 会

非 売 品

\* 本誌掲載論文の著作権は著者に属するものとする